

世界自然遺産の登録地・奄美大島で 外猫ゼロを目指して クラウドファンディングに初挑戦！

一般社団法人奄美猫部（所在地：鹿児島県奄美市・代表：久野優子）は、2014 年より、奄美大島における猫の保護と持続可能な自然共生を目指して保護ネコ施設（gatti）を中心に、久野代表が営むカフェ（COVO TANA）の屋根裏部屋を活用して活動（保護ネコ数：173 頭・譲渡ネコ数：165 頭）して参りました。

そしてこの度、外猫ゼロを目指して、ノネコ・野良猫関係なく、猫エイズキャリア（人間には非感染）や傷病猫といった受け入れ先の少ない猫たちにも光を当て、外猫の保護スピードを加速させるべく、**猫の保護拠点を拡張し再整備するため、「トレーラーハウス型シェルター」を念頭に設置計画を開始致しました。**

この計画を実現するため、**目標金額 1,660 万円（手数料・設備含む総額）**として、**2025 年 6 月 17 日（月）より、CAMPFIRE でのクラウドファンディング（2025 年 6 月 17 日（月）～ 8 月 31 日（土））を開始いたしましたので、ご案内申し上げます。どうぞ、ご支援賜れますよう宜しくお願い致します。**

奄美猫部について、活動内容など

代表者 PROFILE：久野（きゅうの）優子

1974 年鹿児島県奄美市（旧名瀬市）生まれ。本土の大学に進学し地元を離れるも、2005 年に U ターンし 2007 年に飲食店 cafe COVO TANA を奄美市にて開業。近隣の野良ネコの多さに悩まされていたことから、ネコ問題への取り組みも同時並行で行う。当法人代表理事

団体名：一般社団法人 奄美猫部 / 設立：2014 年

代表理事：久野（きゅうの）優子

所在地：鹿児島県奄美市名瀬大熊町 1-8

活動内容：

- ・屋外猫の保護・譲渡
- ・野良猫の生息調査・TNR
- ・適正飼育やネコ問題啓発
- ・島全域から寄せられる猫に関する相談対応
- ・cafe COVO TANA/猫カフェ gatti/キャットシッター

の運営

- ・ペット防災の会事務局運営、啓発（2024 年～）

（2025 年 4 月時点実績）

- 保護：173 匹（募集代行含む＊3 匹は終生飼育）
- 譲渡：165 匹（募集代行中止＝保護者継続飼育含む） □ TNR：195 匹

啓発イベント・出前授業など合計 50 回以上。ノネコ・野良猫の**発生源対策、蛇口締め**に最も力を注いできました。並行して、保護譲渡活動と飼育アドバイス、住民の猫の飼い方レベルアップのため、日々奔走しています。



本部 café COVO TANA



本部 2 階屋根裏部屋にて
猫カフェ gatti（ガッティ）
を運営中

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人奄美猫部 TEL：0997-58-7000 MAIL：amaminekobu@gmail.com

-野良猫の生息調査への試み

奄美猫部では2019年から、市街地を中心とした野良猫の生息調査を継続して行っています。元は地元の町内会と協力し、地域住民も一緒に参加する“住民参加型”の一斉調査から始まりました。野良猫の数や生息場所の把握、TNRの進捗（不妊化率）など、重要なデータが蓄積されています。この取り組みは、住民に参加してもらうことで、猫問題と向き合うきっかけを地域全体に届ける啓発の機会にもなっており、多くの協力と成果を得、大切な調査となっています。現在は、市全域に展開中。



-ペット防災への取り組み

2024年からは、災害時にペットと一緒に安全に避難できる「同室避難」の仕組みを広げる活動を本格的にスタートしました。地震や台風の多い地域にも関わらず、避難所でのペットの扱いは曖昧で、最悪ペット不可の可能性すらある手付かずの状況でした。働きかけが実り、現在3箇所の同室避難所を確保することができました。ですが、まだまだ課題は山積で、今後も地元の飼い主や行政、関係団体と連携しながら、ますます必要になるだろうと予想しています。



奄美市との協定締結式



避難訓練

■企画背景：奄美大島のネコ問題と現状、次のステップへ

世界自然遺産・奄美大島では、野生化した猫（ノネコ）がアマミノクロウサギなど希少な在来種を捕食し、生態系に深刻な影響を与えています。これを受けて環境省は2018年からノネコ捕獲を開始しましたが、「殺処分反対」を掲げる一部動物愛護団体が強く反発し、SNSを中心に激しい抗議活動が展開されました。行政はじめ、奄美猫部も誤解の中で巻き込まれ、誹謗中傷や脅迫の対象になるなど、大きな社会問題に発展。奄美のノネコ問題は、自然保護と動物愛護の在り方、地域と外部の関係性を問い直す象徴的な事例となりました。



アマミノクロウサギを捕食するノネコ
写真：奄美野生生物保護センター

-現状―「ノネコ」と「野良猫」

現在奄美大島のネコ対策は、「ノネコ」と「野良猫」に分けられ、前者は捕獲⇒収容⇒譲渡先がなければ殺処分、後者はTNR（避妊去勢）、という対策が行われています。ですが結果的に、ノネコはほとんどが譲渡され救われている一方で、**野良猫はTNR⇒その後は放置**という状況になっています。市街地の野良猫生息調査で**400匹以上が確認されています**。ノネコも合わせるとさらに増加すると推測され、保護対象の猫がまだ多く生息しているのが現状、そして忘れてならないのは、**野良猫はノネコの発生源**でもあるということ。

-ノネコも野良猫も傷病猫も救いたい！

当団体は、屋外で過酷な生活を送る猫を減らす＝**外猫ゼロを目標**に掲げています。

これまで島内全域からくる子猫の保護相談で手一杯でしたが、対策の成果が出始め、近年**子猫の繁殖・相談が減少**してきました。保護対象が大人猫の保護に移行しつつあります。調査で判明した400匹以上の猫も全て大人猫です。今も台風や猛暑・事故など危険と隣り合わせの環境、衰弱している野良猫も多く見かけます。

ですが大人猫は猫エイズ罹患率が高く保護を進めるには**隔離スペースの確保が必要**。これまでスペースが無く、保護に踏み切れないケースが多ありました。“次のステージ”に差し掛かった今、大人の野良猫にも保護のチャンスを広げるべく今回のクラウドファンディングで、猫たちを安心して受け入れられる**【トレーラーハウス型シェルター】**設置を決意しました。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人奄美猫部 TEL：0997-58-7000 MAIL：amaminekobu@gmail.com

プロジェクト

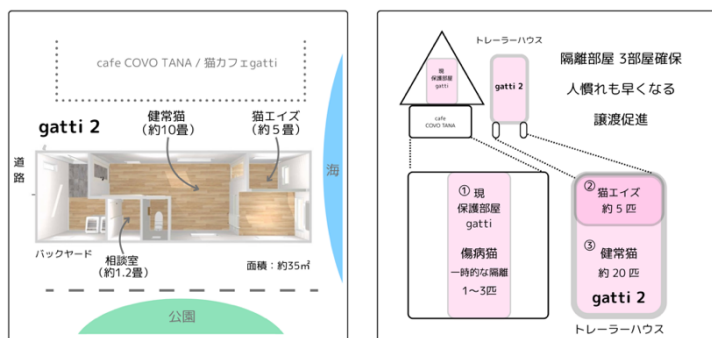
タイトル：奄美自然遺産の未来へ——猫の保護拠点「大型トレーラーハウス」計画を実現したい！

クラウドファンディング期間：2025年6月17日（月）～ 8月31日（土）

最終目標金額：1,660万円（クラファン手数料・設備含む総額）

目的：

- ・症状別に隔離できる3つのスペースを確保
（健康猫／エイズキャリア猫／保護初期・傷病猫）



現在、猫エイズ猫は狭いケージでの隔離飼育となり人慣れが遅れ、譲渡が進まない要因となっている

新シェルター設置により、現在の屋根裏シェルターが保護初期の寄生虫治療や傷病猫の隔離部屋として利用でき、合計3エリアの確保になります。これにより、保護のスピードもケアの質も飛躍的に向上。ようやく救える環境が整い保護が進まなかった日々を終止符打てます。



また、奄美大島には動物愛護センターがなく、相談が島内全域から頻繁に寄せられ、日々対応も求められます。より効果的に対応できる拠点となることは確実です。

そして、奄美大島は離島のため、同等の建物を一から建てる则と2,000万円以上と高額。そこで、建設費を大幅に抑えられるトレーラーハウスを選びました。また、トレーラーハウスは移動可能な構造なので、将来的に敷地の活用や活動の幅も広がります。

【トレーラーハウス設置の効果と活動の広がり】

- ・救える猫の命が増える
- ・近隣トラブルの減少（糞尿・繁殖）
- ・野生動物との共存
- ・同敷地内なので、現スタッフでの運営が可能
- ・建設費用を抑えつつ、移動可能な柔軟性もあり維持費も抑えられる
- ・アクセスしやすくなり、譲渡や見学の機会拡大
- ・車椅子対応設計で多様な来訪者に対応可能
- ・将来的にはペット防災拠点としての活用も想定
- ・グッズ販売やイベントもできる収益拠点
- ・活動の継続、雇用拡大



鹿児島県の離島というハンディキャップを抱えながら、私たちはこれまで全力でネコ対策に取り組んできました。この活動には、私たち自身も大きな意義を感じています。しかし、さらに効果的な取り組みを進めていくには、多くの費用が必要になります。残念ながら、公的な支援や融資に頼ることは難しく、自分たちの力だけでは限界があります。

私たちの思いや活動の意義をご理解いただき、全国の皆さまに応援・ご支援をいただけたら、大変心強く、ありがたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人奄美猫部 TEL：0997-58-7000 MAIL：amaminekobu@gmail.com

リターン品や、目標金額について

《リターンの紹介（一部）》

猫カフェ gatti の看板猫や本部 café COVO TANA のオリジナルグッズ、奄美特産セット（地元企業・ショップ協力）などリターン品には、奄美猫部のオリジナルグッズはもちろん、ありがたいことに地元の企業やショップから奄美の特産品や雑貨もご提案いただき、リターン品として加えることができました。どれも自慢できる品ばかりです。

《今後のスケジュール予定》

スムーズに行った場合は、最短で 9 月には発注。整地や運搬が終わり来年 1 月に運営スタート目標。

詳細については、[CAMPFIRE 奄美猫部クラウドファンディングページ](https://camp-fire.jp/projects/816266/view)

（<https://camp-fire.jp/projects/816266/view>）をご覧ください。

QR コード ➡



《支援の代行》

ネット決済やスマホ操作等が苦手な方のために、奄美猫部で代理支援も承ります。

支援金やリターン品をお伝えいただければクラファンに反映いたします。

お申し込み用の特設ページ（<https://www.amami-nekobu.com/crowdfunding>）も

奄美猫部 HP 内に開設いたしました。もしくはメール、お電話でも承ります。

代理支援特設ページ QR コード ➡



詳細問い合わせ先

一般社団法人 奄美猫部

所在地：鹿児島県奄美市名瀬大熊町 1－8

代表理事：久野（きゅうの）優子

電話：0997-58-7000（コボタナ内）

奄美猫部 HP：<https://www.amami-nekobu.com>

COVO TANA HP：<https://www.covotana.com/>